

木更津市地域自立支援協議会 権利擁護部会

令和6年度活動結果報告書

令和7年3月6日

木更津市地域自立支援協議会
会 長 野 中 道 男 様

権利擁護部会長 春井 由貴
(相談支援事業所はちどり)

当部会の活動経過について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 部会設置目的

障害者虐待防止法に基づく18歳以上65歳未満の障がいのある方を対象に虐待等人権侵害事案への対応、金銭管理や契約などの経済活動の支援、衣食住等日常生活のなかの自己決定の保障等、障がいのある方が地域で暮らす基盤を構築することを目的とする。

2. 令和6年度の活動計画

(1)啓蒙活動

幼児や児童を対象とし、啓蒙活動をどのように行っていくか、具体的な内容、方法を協議し、活動を行う。

(2)障害者差別解消支援地域協議会としての事例検討

各委員が事例を持ち寄り、意見交換を行う。

(3)「第6次きさらづ障がい者プラン」の進捗管理を行う。

3. 部会活動経過

第1回 日時:令和6年5月22日(水)14時～16時

概要:今年度の活動について

事例検討「インターネットを通じた詐欺・消費トラブルについて」

障害者差別解消法の改正について

第2回 日時:令和6年7月24日(水)14時～16時30分

概要:啓蒙活動について

事例検討「近隣住民とのトラブルについて」

第3回 日時:令和6年9月1日(木)14時～15時10分

概要:啓蒙活動について(イベント内容の決定)

第4回 日時:令和6年11月20日(水)14時～15時30分

概要:啓蒙活動について(イベントに向けての役割分担等の決定)

事例検討「障がい者を支える家族支援について」

木更津市オリジナルヘルプマークについての検討

啓蒙活動 日時:令和6年12月8日(日)10時～15時
場所:イオンモール木更津 2階センターブリッジ
内容:「キッズ福祉体験スタンプラリー」
ユニバーサルデザイン商品の展示・体験
高齢者体験
車いす乗車体験
視覚障がい者体験
手話体験

結果:来場者122人、体験者77人

第5回 日時:令和7年2月19日(水)14時～15時30分
概要:啓蒙活動の振り返り、今年度の振り返り、来年度の活動について
事例検討「点検商法による詐欺」
「選挙における合理的配慮について」
木更津市オリジナルヘルプマークに関するアンケートの報告

4. 令和6年度活動結果

(1)啓蒙活動について

昨年度に引き続き対象を幼児や児童として参加型のイベントによる啓蒙活動が行えた。体験してもらうことで楽しみながら障がいに関する理解を深めてもらうことが出来た。併せて、障害者虐待の相談先を記載したポケットティッシュとウェットティッシュを配布した。今年度の経験や反省を活かし来年度も体験型のイベントの開催を検討していきたい。

(2)事例検討について

各委員が実際に相談された若しくは経験した事例を元に、意見交換を行った。今後も情報の共有を行い、各委員の対応能力の向上を目指していきたい。

(3)第6次障がい者プランの進捗管理について

「障害者週間」「人権週間」に体験をととして、障がいへの理解・差別解消について啓蒙活動を実施した。

各委員に寄せられた地域での相談について、事例検討を通して解決に向けた意見交換を実施した。

以上

令和6年度 権利擁護部会 委員名簿

部会長 春井 由貴

副部会長 河東 満義・坂本 広太郎

NO	機 関 名 等	役職名	部会員氏名
1	一般社団法人 コスモス成年後見サポートセンター	千葉県支部会員	河東 満義
2	木更津ろうあ協会	木更津市聴覚障 害者 相談員	石井 景子
3	木更津市社会福祉協議会	主事	坂本 広太郎
4	木更津市手をつなぐ親の会	副会長	曾根 恵美子
5	木更津市民生委員児童委員協議会	民生委員児童委 員 協議会理事	大滝 典子
6	千葉県君津健康福祉センター (地域福祉課)	広域専門指導員	石井 喜美子
7	木更津警察署	生活安全課長	西浦 正紘
8	君津地区自閉症協会	理事	齋藤 理恵
9	社会福祉法人みづき会 相談支援事業所はちどり	相談支援専門員	春井 由貴
10	社会医療法人社団さつき会 ケアセンターさつき	相談支援専門員	大園 綾子
11	事務局 木更津市福祉部障がい福祉課	主任主事	神馬 紗知

木更津市地域自立支援協議会 居住支援部会

令和6年度活動結果報告書

令和7年3月6日

木更津市地域自立支援協議会
会 長 野 中 道 男 様

居住支援部会長 田中 久美子
(中核地域生活支援センター 君津ふくしネット)

当部会の活動経過について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 部会設置目的

障がい者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据えた地域生活支援拠点等の整備、施設・病院からの地域移行に関する課題・問題の検証と解決策の検討及び相談、体験の機会、緊急時対の対応等におけるシステムの構築を目的とする。

2. 令和6年度活動計画

(1) 地域生活支援拠点の推進、機能の充実を図る。

(君津圏域他市とも進捗状況等について情報共有する)

(2) 日中サービス支援型グループホームに対して部会員が訪問し、適切な評価・助言等を行う。

(3) 「第6次きさらづ障がい者プラン」の進捗管理を行う。

3. 部会活動経過

第1回 日時:令和6年6月6日(木)午前10時～11時30分

概要:今年度活動計画について

地域生活支援拠点の地域課題の抽出方法についての検討

日中サービス支援型グループホームの評価方法についての検討

第2回 日時:令和6年8月8日(木)午前10時～10時35分

概要: 日中サービス支援型グループホームの評価について

現地調査の日程等調整

評価対象事業者 ①特定非営利活動法人新祐会

②社会福祉法人柊の郷

③株式会社恵

地域生活支援拠点等の整備について

緊急時の受入れ・対応登録施設に向けたアンケートの検討

現地調査

① 特定非営利活動法人新祐会 万石の家

日時:令和6年9月2日(月)午前10時～11時15分

② 社会福祉法人柁の郷 オーシャンテラス、ラ・メール(生活介護)

日時:令和6年9月6日(金)午前10時~12時10分

③ 株式会社 恵 グループホームふわふわ木更津貝渕、リル木更津貝渕(生活介護)

日時:令和6年9月18日(水)午前10時~12時

第3回 日時:令和6年11月7日(木)午前10時~11時30分

概要:日中サービス支援型グループホームの評価について

現地調査結果の共有・評価結果の作成

地域生活支援拠点等の整備について

「緊急時の受入れ・対応」体制アンケートの作成

第4回 日時:令和7年1月30日(木)午前10時~11時

※相談支援専門員現任研修受講者を受入れての実施

概要:地域生活支援拠点等の整備「緊急時の受入れ・対応」体制アンケート結果

今年度の振り返り、来年度の活動について

4. 令和6年度活動結果

(1)日中サービス支援型グループホームについて

上記3法人について現地調査・評価を実施した。現地で直接部会員が施設職員に聞き取りを行うことで、詳細に現場について知ることが出来た。各施設での調査結果を部会で共有し、報告書を作成し課題について助言を行った。

(2)地域生活支援拠点等の整備について

令和6年11月30日時点で登録のある28事業所に対して、受入れ体制や空き状況についてのアンケートを実施。時期にもよるがどの施設も空きがない状況が分かった。来年度からは地域課題の抽出方法についてより具体的に検討したい。

(3)第6次きさらづ障がい者プランの進捗管理について

地域生活支援拠点等の整備についての検討を行う中で、地域の課題についての意見交換を行った。

以上

令和6年度 居住支援部会 委員名簿

部会長 田中 由美子

副部会長 本吉 みゆき

No	機 関 名 等	役職名	部会員氏名
1	社会福祉法人みづき会 上総あいらいの郷	副施設長兼相談支援専門員	本吉 みゆき
2	社会福祉法人かずさ萬燈会 木更津中郷丸	施設入所支援ユニットリーダ ー	岩崎 梨奈
3	中核地域生活支援センター 君津ふくしネット	グループホーム等支援ワーカ ー	田中 久美子
5	木更津市手をつなぐ親の会	会長	石川 恵美子
6	一般社団法人アクセル グループホームつむぎ	管理者	横峯 絹江
7	木更津市都市整備部住宅課	主任主事	林 宏樹
8	木更津ろうあ協会	木更津市聴覚障害者相談員	石井 景子
9	事務局 木更津市福祉部障がい福祉課	主任主事	神馬 紗知

木更津市地域自立支援協議会 啓発交流部会

令和6年度活動結果報告書

令和7年3月6日

木更津市地域自立支援協議会
会 長 野 中 道 男 様

啓発交流部会長 筒井 啓介
(地域作業所 hana)

当部会の活動経過について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 部会設置目的

障がいのあるなしに関わらず、誰もが自分らしく生きることのできる「共生のまち」を目指し、障がいへの理解を促進するため、障がいのある方やその家族等の活動を積極的に支援し、併せて、地域自立支援協議会等における広報活動を充実させ、市民への理解を深めることを目的とする。

2. 令和6年度の活動計画

- (1)障害者週間に合せたイベントを企画・実施するとともに、その中でバリアフリー・ユニバーサルデザインについての啓発活動について検討する。
- (2)「第6次きさらづ障がい者プラン」の進捗管理を行う。

3. 部会活動経過

第1回 日時:令和6年6月7日(金)10時～11時30分

概要:令和6年度活動計画(案)について(バリアフリー・ユニバーサルデザインの周知、障害者週間に合わせて販売会を実施することを決定)
第6次きさらづ障がい者プランについて

第2回 日時:令和6年8月23日(金)10時30分～11時30分

概要:障害者週間の啓発活動について(実施内容、レイアウト等の検討)
バリアフリー・ユニバーサルデザインについて(HP 掲載内容の検討)

第3回 日時:令和6年11月1日(金)10時30分～11時30分

概要:障害者週間の啓発活動について(レイアウト、当日の注意事項、チラシ内容等の検討)

市オリジナルのヘルプマークについて

イベント 日時:令和6年12月8日(日)10時～15時

場所:イオンモール木更津 1階サウスアトリウム

内容:「障がい者支援施設販売会」

障がい者支援施設による販売・展示、障がい者スポーツの展示

結果:出店事業所11か所、来場者 1,126 人、売上 587,540 円

(参考:令和5年度)

出店事業所9か所、来場者681人、売上 478,280 円

第4回 日時:令和7年1月24日(金)10時30分～11時30分

概要:今年度の活動総括について(イベントの振り返り)

次年度の活動について(イベントの継続実施、ヘルプマークに関するアンケート結果から実施の有無を含めて検討、新規店舗へのバリアフリーマップ登録の周知、第6次きさらづ障がい者プランの進捗管理)
ヘルプマークに関するアンケートについて

4. 令和6年度活動結果

(1)啓発活動

障がい者イベントについて、権利擁護部会の「キッズ福祉体験スタンプラリー」と同時開催し、周知啓発活動を行うことで、多くの人々が来場した。

(2)第6次障がい者プランの進捗管理について

バリアフリー・ユニバーサルデザインや市オリジナルのヘルプマークの必要性の有無について協議した。

以上

令和6年度 啓発交流部会 委員名簿

部会長 筒井 啓介

副部会長 荒木 太郎

No	機 関 名 等	役職等名	部会員氏名
1	木更津市社会福祉協議会	地域福祉課長	上野 順子
2	地域作業所hana	管理者	筒井 啓介
3	木更津中郷丸	入所リーダー	茅野 武
4	チャレンジドジャパン木更津センター	管理者	佐藤 愛未
5	NPO法人 BRETHRENブレスレン	理事長	荒木 太郎
6	コーヒーロースタリーBE ME	代表社員	土田 将之
7	りすの家	施設長	今村 翔太
8	事務局 木更津市障がい福祉課	課長補佐	時田 雅代

木更津市地域自立支援協議会 安心安全部会

令和6年度活動結果報告書

令和7年 3 月6日

木更津市地域自立支援協議会
会 長 野 中 道 男 様

安心安全部会長 石川 恵美子
(木更津市手をつなぐ親の会)

当部会の活動経過について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 部会設置目的

障がいのある方が地域において、安心して、安全に生活を営むことができるように「ユニバーサルデザイン」の視点から公共施設をはじめ市内商業施設等のバリアフリー化の推進、災害等の緊急時における障がいのある方の安全確保を図るため、防災体制の構築を図ることを目的とする。

2. 令和6年度活動計画

- (1)市役所新庁舎建設、吾妻公園周辺の整備に伴うバリアフリーに関して、意見交換を行う。
- (2)障がいのある方及び支援者に係る防災マニュアルの作成について検討する。
- (3)「第6次きさらづ障がい者プラン」の進捗管理を行う。

3. 部会活動経過

第1回 日時:令和6年6月13日(木)午前10時～11時15分

概要:今年度の活動について

新庁舎建設に対する要望に関する意見集約

巖根駅エレベータの設置、改札口の整備についての情報交換

第2回 日時:令和6年8月22日(木)午前10時～11時

概要:新庁舎建設に対する要望書の回答について共有

防災マニュアルについての意見交換

木更津市オリジナルヘルプマークについての意見交換

第3回 日時:令和6年11月21日(木)午前10時～11時

概要:防災マニュアルについての意見交換

災害時に向けたヘルプカード・ヘルプマーク等の周知について

第4回 日時:令和7年2月20日(木)午前10時～10時30分

概要:今年度の振り返り、来年度の活動について

木更津市オリジナルヘルプマークに関するアンケートの報告

4. 令和6年度活動結果

(1)新庁舎建設に伴うバリアフリーに関すること

当事者や当事者家族として各団体で意見交換を行ったものを部会で集約、要望書の作成・提出し、回答を得た。

(2)防災マニュアルの作成について

木更津市のホームページに障がいのある方に向けた災害の備えに関するページを作成した。今後、市内の避難所等に周知出来るような活動を検討していきたい。

(3)第6次障がい者プランの進捗管理について

理解を深める活動として、ホームページを活用し、防災に関する情報発信を行った。

以上

令和6年度 安心安全部会 委員名簿

部会長 石川 恵美子

副部会長 石井 景子

No	機 関 名 等	役職名	部会員氏名
1	木更津市手をつなぐ親の会	会長	石川 恵美子
2	木更津市手をつなぐ親の会	副会長	曾根 恵美子
3	木更津視覚障害者福祉協会	会長	古山 日出男
4	木更津ろうあ協会	木更津市聴覚障害者相談員	石井 景子
5	木更津手話サークル	副会長	宇田川 由美子
6	事務局 木更津市福祉部障がい福祉課	主任主事	神馬 紗知

木更津市地域自立支援協議会 就労・生活支援部会

令和6年度活動結果報告書

令和7年3月6日

木更津市地域自立支援協議会
会 長 野 中 道 男 様

就労・生活支援部会長 尾高 亮祐
(君津特別支援学校)

当部会の活動経過について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 部会設置目的

障がいのある方の「働きたい」「傍楽きたい」を応援し、「暮らしの中の余暇の充実」に向けた企画づくりを行う就労生活の支援を目的とする。

2. 令和6年度の活動計画

- (1) 就労支援システムの確立に向けて様々な種類の事業所、企業を見学し、情報収集を行う。
- (2) 「第6次きさらづ障がい者プラン」の進捗管理を行う。

3. 部会活動経過

第1回 日時: 令和6年5月8日(水)14時～14時30分

概要: 令和6年度活動計画について(取組要望のアンケート実施を決定)

第6次きさらづ障がい者プランについて

第2回 日時: 令和6年5月22日(水)9時30分～11時00分

概要: 令和5年度活動結果報告

アンケート集計結果及び今後の取り組みについて

(企業及び事業所見学の実施を決定)

第3回 日時: 令和6年7月9日(火)10時～16時30分

概要: 事業所見学会(ベルテール ecole、八天堂きさらづ、hanahaco Café、
地域作業所 hana)

第4回 日時: 令和6年9月12日(木)10時～16時00分

概要: 企業見学会①(NS ハートフル東日本株式会社、荏原アーネスト株式会社)

第5回 日時: 令和6年10月22日(火)10時～16時00分

概要: 企業見学会②(株式会社サニクリーン東京 千葉工場、株式会社シミズオクト
千葉スタジオ)

第6回 日時: 令和7年2月5日(水)10時～11時

概要: 今年度の活動報告について

次年度の方向性について

4. 令和6年度活動結果

(1) 就労支援システムの確立に向けた事業所、企業見学による情報収集

事業所や企業の見学を行い、障がい児者への理解を深めることができた。今後は、まだ就労支援システムの確立には至っていないため、引き続き企業等の見学を視野に入れ活動を行う。

(2) 第6次きさらづ障がい者プランの進捗管理について

第6次きさらづ障がい者プランにおける「就労の支援と就労の場の拡充」に掲げている各施策の実現に向け、今後とも取り組んでいく。

以上

令和6年度 就労・生活支援部会 委員名簿

部会長 尾高 亮祐

副部会長 佐藤 愛未

No	機 関 名 等	役職等名	部会員氏名
1	すまいるリハビリサービス(株) 生活介護すまいるリハ文京	センター長	大谷 みなみ
2	障害者就業・生活支援センター エール	就業支援員	鈴木 ひかり
3	チャレンジドジャパン木更津センター	管理者・サービス管理責任者	佐藤 愛未
4	君津特別支援学校	教諭(就労支援コーディネーター)	尾高 亮祐
5	槇の実特別支援学校	教諭(就労支援コーディネーター)	大場 健
6	木更津公共職業安定所	就職促進指導官	川名 康史
7	木更津商工会議所	事務局長	鶴岡 英樹
8	アビリティーズジャスコ木更津センター	生活支援員	栗原 めぐみ
9	木更津東ロータリークラブ	会長	堀内 正人
10	社会福祉法人 かずさ萬燈会 就労継続支援B型 八天堂きさらづ	管理者	北條 克明
11	ふる里学舎木更津	支援員	鈴木 天享
12	木更津市社会福祉協議会	係長	平野 秀樹
13	事務局 木更津市福祉部障がい福祉課	課長補佐	時田 雅代

木更津市地域自立支援協議会 こども部会

令和6年度活動結果報告書

令和7年3月6日

木更津市地域自立支援協議会
会 長 野 中 道 男 様

こども部会長 中頭 賢志郎
(発達支援くうぼの)

当部会の活動結果について、下記のとおり報告いたします。

記

1. 部会設置目的

「発達に不安がある」、「日常生活に困難がある」乳幼児に対して、早期発見、早期療育を基本に、継続的かつ円滑な支援の実施が可能となるシステムの構築を目的とする。

2. 令和6年度の活動計画

- (1) ライフサポートファイルの活用に関する検討を行う。
- (2) 医療的ケア児等における地域課題の解決に向け、「君津圏域医療的ケア児等支援協議会」の活動と連動し、対応策等の検討を実施する。
- (3) 災害時対応マニュアルや障がい児通所事業所のガイドブックなど保護者のニーズに即した資料作成の検討を行う。
- (4) 第6次きさらづ障がい者プランの進捗管理を行う。

3. 部会活動経過

第1回 日時: 令和6年6月19日(木)15時

概要: 部会長・副部会長の選任

令和5年度活動実績報告、今年度活動計画の検討

第2回 日時: 令和6年8月27日(火)15時

※予定していたが、台風接近予報が出ていたため書面開催で実施

概要: 発達支援が必要な児童、医療的ケアが必要な児童におけるニーズ及び対応状況

君津圏域医療的ケア児等支援協議会の進捗状況

こども部会研修会について

ライフサポートファイル様式の確認

第3回 日時: 令和6年12月19日(木)15時

概要: 君津圏域医療的ケア児等支援協議会の進捗状況について

研修会「避難所の出来事を模擬体験し、要配慮児の支援について考える」

講師 危機管理課職員

第4回 日時:令和7年2月4日(火)15時

概要:君津圏域医療的ケア児等支援協議会進捗について
今年度の活動報告及び次年度の活動について

4. 令和6年度活動結果

(1)ライフサポートファイルの活用検討

令和4年度に実施したライフサポートファイルの活用に向けたアンケート調査結果を基に内容の確認を行い、記載側となる支援者の意見をから記載項目の修正や、現在主流の連絡ツールであるメールアドレス記載欄を追記した。

(2)医療的ケア児等における地域課題の検討

- ・要配慮児の災害時避難についての研修会を開催した。(参加者14名)
- ・君津圏域医療的ケア児等支援協議会防災部会の進捗を報告した。

(3)災害時対応マニュアルや障がい児通所事業所のガイドブックなど保護者のニーズに即した資料作成の検討

必要な資料について、どのような情報が必要か検討を行った。

(4)第6次きさらづ障がい者プランの進捗管理を行う。

基本施策である「健やかな成長を支援するまちづくり」の推進のため、ライフサポートファイルを始めた取組みについて検討した。

以上

令和6年度 こども部会 会員名簿

			部会長 中頭 賢志郎 副部会長 藤原 舞子
NO	機関名等	役職名	部会員氏名
1	発達支援くうぼの	代表社員	中頭 賢志郎
2	社会福祉法人のゆり会 のぞみ牧場学園	施設長	藤原 舞子
3	特定非営利活動法人 子ども館ゆめのたまご	主任保育士	末永 知子
4	(有)リ・ライフ らいおんきっず	管理者	松山 郁乃
5	株式会社NKライフ ホエール学園	理事長	成田 佳世
6	一般社団法人チャイルドライフ 相談支援事業所ベルテールつばめ	相談支援専門員	泉水 恵理子
7	社会福祉法人かずさ萬燈会 木更津市指定相談支援事業所・ほっと	相談支援専門員	福原 昭博
8	セントケア訪問看護ステーション木更津	看護師	樺山 愛野香
9	株式会社 安心の絆	代表取締役	村串 恵子
10	木更津市保育協議会 木更津社会館保育園	副園長	宮崎 際
11	君津郡市広域市町村圏事務組合 児童発達支援センターきみつ愛児園	副園長	石井 理子
12	千葉県立君津特別支援学校	教諭	大坪 道代
13	木更津市教育委員会学校教育課	主査	磯貝 玲子
14	木更津市健康こども部子育て支援課	事務員	江野澤 睦生
15	木更津市健康こども部健康推進課	保健師	岩間 友美
16	木更津市健康こども部こども保育課	主任保育士	柿崎 千恵
17	木更津市福祉部障がい福祉課	課長補佐	時田 雅代
18	木更津市健康こども部こども発達支援課	係長	安田 満奈美